

Japan Agricultural Cooperatives

2025

# GOTO ISLANDS

# 5

MAY

No.231

ごとう



一か月遅れて出荷開始  
見事な苗に生産者も満足

そらまめ部会

早期水稲苗配布

適期収穫で品質維持を  
日頃のい愛顧に感謝  
3つの『あい♡』取組む

いんげん部会

直売所創業祭

女性部通常総会

いちご狩り

JAごとうフレッシュミズ部会の活動で、親子レクリエーションとして行われました。  
甘い香りが広がるハウス内には、子どもたちの歓声が響いていました。



(写真上)市場で評判のソラマメになるように頑張ろうとあいさつする長尾部会長。  
(写真左)会議の中で、ソラマメの現物の前に出荷規格を確認しました。

令和7年産  
そらまめ出荷会議



そらまめ

# 昨年より1か月遅れて 出荷開始

3月31日から本年産ソラマメの出荷を開始したそらまめ部会は、4月4日、本店で出荷会議を開きました。

今年、生産者50戸が面積462㌥を栽培し、約69㌥の出荷を計画する部会では、昨年10月の定植後から続いた干ばつによる発芽不良と、年明けの降雪や霜で生育が遅れ、出荷は昨年より1か月遅くなっています。

出席した東京青果(株)の担当者は「各産地とも出荷に1か月の遅れが出ている中、五島産のピークに合わせて、売り場と量販店の確保に努める」とし、「JAと集荷情報を共有して有利販売につなげたい」と話しました。

また、全農ながさきの担当者

4月10日、増田町にある育苗施設で行われた早期水稲苗の配布。この日は、約3000箱の苗が福江地区と本山地区の生産者に向けて配布されました。同日、富江の育苗施設では、富江地区に2500箱が配布されています。



令和7年産  
早期水稲苗配布



早期米

# 見事な苗の出来栄に 生産者も満足

管内2か所の育苗施設で育てられた早期水稲の苗3万6000箱が、4月6日の久賀地区を皮切りに、10日間かけて順次、生産者に配布されました。





からは「五島産は品質が良く市場の評価も高い。今後も出荷時の品質確認を徹底してほしい」と呼びかけられました。

収穫のピークに向けJAの担当者は、充実不足が見られる圃場では摘心を行い、莢の充実を図るよう促しました。

部会長の長尾五男さんは「五島がうまい。人もうまい。ソラマメはもっとうまい！」と、市場でも高値で取引されることを願っています」と期待を寄せました。

### 収穫を迎えたソラマメの圃場

ようやく収穫の時を迎え、訪ねた圃場には見事なソラマメが鈴なりに実っていました。収穫は明日のはずですが、作業をしているご主人が手にしていたのは、一見、立派なM階級のソラマメです。すると莢(さや)を割って中を見せてくれました。「一粒莢」です。先日の出荷会議で聞いた「いかにも3、4粒入っていきそうない莢にボリューム不足の豆が一粒だけ」という言葉どおりです。ご主人は「今年はこれが多くて、間引いているんだよ」と話してくれました。



## 食用米の安定供給に向けて

米の供給不足を受けて、JAごとうでは、地域の方々に地元でとれたお米を安心して食べていただくため、下記の通り買取価格を設定しました。是非とも食用米の作付けとJAへの出荷をお願い致します。

### ●買取価格(30kgあたり)

14,000円(1等) 13,500円(2等) 13,000円(3等)

### ●対象品種

ヨシヒカリ・なつほのか  
ヒヒカリ・にごまる



### 早期米の田植え

米の品薄から価格の上昇が止まらない状況は、政府による備蓄米の放出後も続いています。JAごとうでは、地域の方々に地元産のお米を安心して食べていただくために本年産の買取価格を設定。生産者へ食用米の作付けとJAへの出荷をお願いしています。

4月10日には、五島市増田町にある育苗施設で福江地区と本山区区向けの配布が行われ、早朝からビニールハウスの前には生産者のトラックが並び、職員らが立派に育った苗を次々と積み込んでいました。

施設の担当者は「何とか良い苗が出来て安心しました」と喜びを語る一方で、「育苗期間中は、まとまった雨が降らず、苗にかける水がなくなりそうで不安でした」と、その苦労を振り返りました。

苗を受け取った生産者も「これならすぐに田植えが出来る」と喜んでいました。

国内では、米不足が叫ばれる中、消費者からも食用米の生産への期待が高まっています。



いんげん

## 適期収穫に努め品質の維持を

●インゲンの収穫や選別の機械化は、現代においても遅々として進んでいません。栽培農家にとって、この手間暇のかかる作業が生産量の減少にもつながっています。

いんげん部会は5月上旬から始まる春インゲンの収穫を前に4月4日、本店で出荷会議を開きました。

今年は、生産者25戸が面積73haを栽培しており、出荷のピークは5月下旬から6月上旬で、合わせて8.7トンの出荷を見込んでいます。

東京青果(株)の担当者は「早い産地で3月頃から出荷されている。品質は悪天候のため良くないが、量が少ないため単価高で推移している」と市場の現状を説明。全農長崎の担当者は「豆類は、収穫から選別、出荷まですべてが手作業。そのため高齢化とともに栽培面積は減少し、県内の春インゲンも前年比88%の11.1畝にまで減って

いる」とし、「近年、異常気象で野菜全般が数量減の単価高といわれる中では品質の維持が重要。適期収穫に心がけ、萎び等のクレームを受けられないよう努めてほしい」と話しました。

また、南部会長から連作障害への対策が問われ、JAでは、土壌分析の結果を踏まえたチェックシートを活用したいと話し、加えて、葉面散布を施し、樹勢を維持してほしいと呼びかけました。



挨拶を述べる南長俊部会長



高品質のインゲンの出荷に向け協議されました。



JAから昨年の出荷実績を説明

**ほめられかぼちゃとは**  
水分含有量・糖度などを光センサーによって数値管理し、一定の基準を満たした個体だけが「ほめられかぼちゃ」として出荷されます。

## 令和7年産 ほめられかぼちゃ部会現地検討会

### “ほめられ率”向上へ積極的な取り組み

●食味が優れたかぼちゃは高単価で引き取ってもらえるため、生産者としてもやりがいにつながるといいます。



ほめられかぼちゃ

ほめられかぼちゃ部会は栽培技術の向上と品質の高いかぼちゃの生産を目指して、部会員の圃場を回り現地検討会を重ねています。

4月24日に行われた検討会には、契約先のエム・ヴィ・エム商事をはじめトキタ種苗やJA全農から担当者も参加。かぼちゃの生育状況を確認しながら、今後の栽培管理についての指導や情報共有がされました。

ほめられかぼちゃは、エム・ヴィ・エム商事(本社神戸市)が販売するブランド。年間を通じて安定的に売り場に並ぶようにと2018年にスタートした産地リレープロ



雌花の下には、小さなかぼちゃの実が出来始めています。



(写真上)ほめられ率の向上に意欲を見せる大谷豊部会長。

ジェクトで、部会の取り組みも8年目を迎えます。

大谷部会長は「定植後、強風などに悩まれたが、今後も検討会を重ねて、ほめられ率全国1位を奪還できるよう部会全員で頑張ります」と意気込みを語りました。



かぼちゃの生育状況を確認して意見を交わす部会員。



出荷者の新鮮野菜が並びます。



空じなし！お買い上げ抽選会



大盛況の精肉コーナー



(株)ますだ製麺から  
振る舞われた  
五島手延うどん。



(株)ますだ製麺のうどん振る舞い。  
今年も上五島から駆けつけてくれました。



かわいいアートバルーンプレゼント



挑戦者続出の輪投げゲーム大会



「島空マルシェ」のキッチンカーも会場を盛り上げます。



大人気の恒例ピンコゲーム



産直市場 五島がうまい 14周年記念創業祭

## 日頃のご愛顧に感謝でもてなし

●日頃の感謝を伝えるべく多くのイベントが行われた創業祭。来場者からは素敵なお笑顔があふれていました。ご来場いただいた皆さま、本当にありがとうございました。



地産地消

地域の皆さまに支えられて14年。産直市場五島がうまい(以下、直売所)では、節目を祝う「14周年創業祭」を4月19日と20日の二日間にわたり開催しました。心配された天候も大した崩れもなく、春らしい陽気の中、2,000人を超す来場者でにぎわいました。

会場では、直売所の生産者で作る出荷協力会が新鮮な野菜を販売。精肉コーナーでは、「五島牛」や「ごとう美豚」のパックが5割引で提供されるなど、謝恩価格でもてなしました。

訪れた人からは「毎年楽しみにしています。新鮮で安く買えて、朝から並んだ甲斐があった」といった声が聞かれ、地元農産物の魅力が伝わる催しとなりました。

イベントでは、「お買い上げ抽選会」をはじめ、恒例の「ピンコゲーム」や子どもたちに大好評の「輪投げゲーム」を実施。さらに、「島空マルシェ」でお馴染みのキッチンカーも登場したほか、今年も(株)ますだ製麺(新上五島町)から名物の五島手延うどんが振舞われ、多くの方々が笑顔で舌鼓を打っていました。

今後直売所は、地域とのつながりを大切に、安全・安心な農産物を届けてまいります。



女性部活動

# 3つの『あい♡』に取り組む

## J Aごとう女性部通常総会

J Aごとう女性部は4月12日、本店で通常総会を開催し、本年度の活動計画をはじめ、全ての議案が可決されました。

J A女性部では、組織活動の3か年計画として、本年度から『あい♡』からはじまる「元気な地域」をみんなの力で『助けあい』『学びあい』『育てあい』の3つの「あい♡」に積極的に取り組み、「元気な地域」づくりを広げるために仲間を増やし、世代間の交流を図りながら、「あい♡」を語り合える場をつくらせていきたいとしています。

部長の前田須磨子さんは、「楽しく生活する上で、少しでも手立てができたらいい」と、気負うことなく活動に取り組みたいという自身の思いを語りました。

総会後には、五島市から認知症地域支援推進員の玉川千鶴子さんを講師に迎えた『認知症サポーター養成講座』が開かれ、65歳以上の5人に1人が認知症を発症するといわれる現代社会において、認知症を正しく理解し、偏見なく見守り、手助けすることの大切さを学びました。



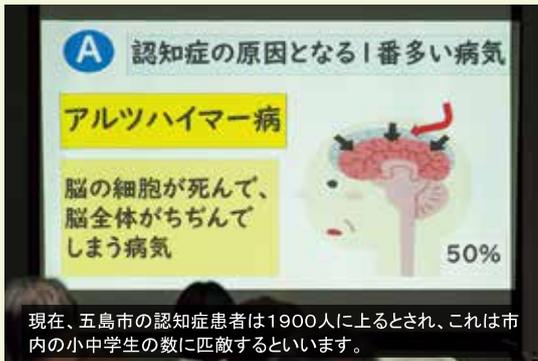
楽しい活動を呼びかける前田部長



全ての議案が承認可決された女性部通常総会



真剣な表情で受講する女性部員のみなさん



現在、五島市の認知症患者は1900人に上るとされ、これは市内の小中学生の数に匹敵するといえます。



ユーモアを交え認知症への理解を伝える講師の玉川千鶴子さん



フレミズ活動

# 楽しいふれあいの場に

## J Aごとうフレッシュユミズ部会総会と親子レクリエーション

フレッシュユミズ部会は4月13日、令和7年度総会を本店で開催。部員および関係者が出席して、今年度の活動計画や予算案などを決議し、総会後は親子で「いちご狩り」を楽しみました。

開会にあたり、部会長の仁田美鈴さんは、「入学・進級を迎えたばかりの慌ただしいなか、お集まりいただきありがとうございます」と挨拶。また、部会では去年、数名の退会者がいたことにふれ、今年度、新たに加入してくれた会員に対して感謝を述べました。

続いて、令和6年度の活動報告および決算報告が行われ、拍手をもって承認されました。

その後、今年度の活動計画案と予算案が提案され、親子教室や会員同士の親睦を深める茶話会など、イベントの拡充や、部員加入促進に力を入れることなどが確認されました。

今年もさまざまな活動を通じて、会員同士が楽しくふれあえるフレッシュユミズ部会を目指していくとしています。



開会の挨拶をする仁田部会長



本年度の活動計画が協議されたフレミズ総会





# 辞令を受け取り、JA職員としてスタート

●今年度、新たに4名の方がJAごとの職員として辞令を受けました。全国で人材不足が深刻な問題となる中で、これからの五島農業の発展のためにも欠かせない方々です。

令和7年度の入組式が4月1日、本店で行われ、新採用職員2名と臨時職員等から登用された2名に家永嘉弘組合長から採用辞令書が手渡されました。

辞令を受け取った4名は緊張した面持ちで職員としての決意を表明。組合員や地域の方々へのこもったサービスを提供することを誓いました。

家永組合長は「JAは組合員主体の組織で、一般企業とは違う側面を持っています。皆さんには、組合員のために意欲と責任感をもって仕事に励み、地域の方々から信頼されるJAごとうを作っていただきたい」と激励しました。

入組式を終えた4名は、本店で勤務する職員の前で挨拶した後、管内の支店や事業所を訪れ、



4名の職員に家永組合長から採用辞令が手渡されました。



左から山本愛華さん 松倉光聖さん 松田沙遥さん 江崎峰人さん



翌2日には、それぞれの配属先でJA職員としての勤務をスタートさせました。



入組式を終え本店職員の前で挨拶。



ライフアドバイザー



共済事業

# 地域の人々に寄り添い安心を届ける

●JA共済の普及活動の中核をなすLA(ライフアドバイザー)は、日常生活に潜むさまざまなリスクに備え、皆様のライフプランに最適な保障をご提案してまいります。

JA共済の普及を担うLAの進発式が4月3日、本店で行われ、5名のLAが地域住民へ安心の保障を届ける本年度の活動をスタートさせました。

挨拶に立った家永組合長は、「LAの尽力により、8年連続で目標を達成できた」と感謝を述べたうえで、「地域の皆様から信頼されるJAであるためには、JA共済は欠かせない存在。その使命を果たすために、今年も力を結集してJAごとうを盛り上げてほしい」と期待を寄せました。

全国共済農業協同組合連合会長崎県本部の内山勝美本部長は、「LAの皆様が諦めることなく普及活動に取り組み、目標を達成されたことに心から感謝と敬意を表したい」と述べたうえで、「JA共済では、3か年の新し

いスローガンとして『組合員・利用者とともに歩み続けるJA共済』を掲げ、スタートしている」と紹介。さらに、世界情勢の変化や物価高騰により家計が厳しさを増すなかでも、日常生活におけるリスクへの備えの必要性を訴え、「組合員・利用者の方々へ寄り添い、安心を届けるために、今後とも尽力を賜りたい」と激励しました。

LA代表の寺北職員は、「我々は、相互扶助の理念のもと、組合員・利用者および地域住民に大きな安心と満足を提供し、ひと・いえ・くるま・農業の総合保障の確立を最大の目的として、普及活動に邁進します」と決意を表明。最後に、出席者全員で「ガンバロー三唱」が声高らかに唱えられました。



「ガンバロー三唱」で士気を高め本年度のLA活動がスタートしました。



家永組合長を前に決意表明をする寺北LA。

# J A ごとう 葬祭 上五島支店よりお知らせ

4月1日より旧Aコープ青方店を改装し、新たに斎場として利用を開始しました。  
詳しい内容はJ A ごとう 葬祭上五島支店までお問い合わせください

## ● 上五島支店

〒857-4404

長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 355-7

TEL : 0959-52-2417

FAX : 0959-43-1955



## 三井楽SS改修完了!

1997年のオープン以来28年。  
三井楽SSの改修がこのほど完了いたしました。

工事期間中は大変なご不便とご迷惑をお掛け致しました。  
これからも明るい笑顔で一層のサービス向上につとめてまいります。

引き続きご利用いただきますよう  
よろしくお願いいたします。



## 第9回 島空マルシェ

### 春の到来に心も弾む来場者

●草木が一斉に花を咲かせ、風景もがらりと変わり華やかになりました。

桜が満開を迎えた4月5日、第9回島空マルシェが開催されました。

柔らかい日差しに南寄りの風が吹き気温は19度。会場には多くの方々が訪れ、お馴染みのキッチンカーでおいしい食べ物を買って、楽しいひと時を過ごしていました。



春の陽気となった会場で、買物や食事を楽しむ方々。



上五島から初出店の(株)マルマスさん。手延うどんと並び手作りアイスも大好評!



# 有害鳥獣による農作物等の被害を防ぐ活動について

近年、有害鳥獣による農作物等への被害が広域化しており、組合員の皆さまの営農活動にも少なからず影響を及ぼしていることと思います。

この被害を防ぐため、JAごとうの指導員による指導活動はもちろんのこと五島市・振興局等も様々な活動を行っておりますのでご紹介させていただきます。

## ～狩猟者免許の取得～

令和7年度狩猟免許試験（夏季）が下記のとおり開催されます。

試験日程：令和7年6月28日（土）

試験会場：五島振興局

受付期間：令和7年5月7日（水）～5月30日（金）

※詳細は五島振興局農業振興普及課（☎72-5115）へお問合せください。

## ～狩猟免許取得の助成～

狩猟者登録し有害鳥獣を捕獲する方の狩猟免許取得を支援しています。

助成額：わな免許の場合、取得費用（約4万円）の半額程度

※詳細は五島市役所農林課 畜産・鳥獣対策班へお問合せください。

## ～有害鳥獣捕獲報奨金～

有害鳥獣を捕獲した者に対し、下記の通り報奨金を支給しています。

支給金額：イノシシ・シカ 1頭 10,000 円（幼獣は 4,000 円）

（ジビエ処理加工施設搬入分は1頭 12,000 円）

クリハラリス 免許あり 1匹 2,000 円

免許なし 1匹 1,000 円

その他支援もございますので、詳しくは五島市役所農林課 畜産・鳥獣対策班へお問合せ下さい。 ☎72-6441



# 年金 お受取りはJA!

ご新規



プレゼント

## 全農商品券 1,000円分

※ 新たに受給される年金もしくは他行で受取中の年金のお受取りをJAに

### 年金友の会

当JAでの年金受取ご指定で自動的にご加入いただけます!

会員  
特典



グラウンド  
ゴルフ大会



ゲートボール  
大会

おトク



### ねんきん定期

当JAでの年金受取ご指定で  
**金利上乘せ** 定期貯金が  
ご利用可能です

(株)JAごとう葬祭の  
利用料金が

**5%割引**

### コンビニATM 手数料優遇

コンビニATMご利用の手数料が  
**月3回無料**



JAバンクでは提携ATMでのご入出金・残高照会のサービス利用も可能です♪

ゆうちょ銀行

ローソン銀行

セブン銀行

イーネット

三菱UFJ銀行\*

Etc...

※ 三菱UFJ銀行ATMはご出金・残高照会のみ

### 年金感謝デー

年金受給日に  
JA窓口にご来店いただく方に

## お菓子のプレゼント

ご用意しています♪



詳しくはお近くのJA窓口へお問い合わせください。

# いつでも手軽にJAバンク。

お金の管理や手続きは、JAバンクのアプリが便利です。

## JAバンクアプリ GOOD DESIGN

残高照会、入金出金明細照会、PayB(払込決済)  
定期預入明細照会、口座開設、口座残高照会、口座振替

- 貯金残高照会  
入出金明細照会**  
お取引口座の残高が確認できます。
- PayB(払込決済)**  
払込票のバーコード・QRコードを読み込むことで、税金・公共料金や選挙代金等のお支払いができます。
- 定期預入明細照会**  
通知貯金、定期貯金、積立式定期貯金、定期積金の金利・満期日などが確認できます。

手軽に管理できるぞう。

- 投資信託  
残高照会**  
投資信託の残高や評価額、運用資産(トータルリターン)などが確認できます。
- 通帳レス口座**  
通帳を発行する代わりに、JAバンクアプリ上で口座残高や入金出金明細をご確認いただけます。

## JAバンクアプリ プラス

口座開設、振込・振替、税金・各種料金の払込み  
カードローン、住所・電話番号変更

- 口座開設**  
ご来店、郵送不要で口座開設ができます。JAカード(申請承認後)も同時に申し込みができます。
- 振込・振替**  
全国のJAへ送金および他行の国内分支店への振込・振替が店舗・ATMにご来店不要でご利用いただけます。
- 税金・各種料金の払込み(ペイジー)**  
Pay-easy(ペイジー)マークのある請求書・納付書のお支払いができます。

いつでも手続きできるぞう。

- カードローン**  
約200種類のカードローンを対象に、借入・返済や入金出金明細照会、貸付内容照会がご利用いただけます。
- 住所・電話番号変更**  
ご来店、郵送不要で自宅住所の変更、電話番号の変更ができます。

	口座開設	口座残高 入出金明細照会	振込・振替	税金・各種料金の 支払 (Pay)	住所変更・ 電話番号変更	定期貯金	定期積金	各種ローン (信用保証、無上返済予約等)	投資信託
JAバンクアプリ	○	○	○	○	○	○	○	○	○
JAバンクアプリ プラス	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「貯金残高照会」「通帳レス口座」「口座開設」「カードローン」は、JAによってお取り扱いできない場合や、一部機能に制限が設けられている場合、対象店舗・支店が異なる場合があります。

## 施設作業員募集

作業場所	作業期間
育苗センター	3月～11月
アスパラ選果場	3月～10月
ブロッコリー選果場	12月～5月
高菜加工施設	12月～3月

詳細は本店 農産園芸部までお問い合わせください。  
☎0959-72-6214

## WEB年金相談会のお知らせ

年金についてのお困りごとを  
社会保険労務士へ相談してみませんか？  
開催日 毎月第2水曜日(祝日の際は翌営業日)  
開催時間 1)09:00～09:50 2)09:50～10:40  
3)10:40～11:30 4)11:30～12:20

※相談にあたっては事前のお申し込みが必要です。  
詳細は本店金融部までお問合せ下さい  
☎0959-72-6212



## 株式会社 JAごとう葬祭

【本店】  
〒853-0041 長崎県五島市籠淵町 2450  
電話 0959(72)8211 FAX 0959(74)5266

【上五島支店】  
〒857-4404 長崎県南松浦郡新上五島町青方郷 355-7  
電話 0959(52)2417 FAX 0959(43)1955



## 産直市場 五島がうまい

住所：〒853-0041 五島市籠淵町2450番地 1  
電話：0959-88-9933 FAX：0959-88-9922  
営業時間：9時～18時30分  
9時～19時 (7・8月)

※農家レストランは10時30分～14時(予約については別途)  
休業日：棚卸日(9/末、3/末) 年始(1/1・2・3)

## 編集 後記

4月から広報を担当することとなりました神藤と申します。  
今まで広報に携わったことがないため、初体験の連続で楽しく勉強させていただいております。

担当する前から広報誌には目を通しておりましたが、いざ自分が担当するとなると難しく日々頭を抱えています。稚拙な文章も多々あるかと思いますが、JAごとうの情報を鮮明に伝えられるよう努力して参りますので、温かい目で見いただければ幸いです。

みなさまどうぞよろしくお願いたします。

(神藤 夢香)



●JAごとうNo.231 ●発行/ごとう農業協同組合 編集/総務部企画管理課 〒853-0041 五島市籠淵町2450番地1 ☎0959-72-6211  
●http://www.ja-goto.or.jp ●印刷/(株)昭和堂

※本書の無断転写、複製、複写を一切禁じます。